

Topical News

実用英語技能検定リニューアルのお知らせ

合否判定や問題形式をリニューアル 4級・5級にスピーキングを導入

2016年度第1回検定より実用英語技能検定において、各級の合否判定方法や問題形式をリニューアルすることになりました。2級にライティングテスト、4級・5級にスピーキングテストをそれぞれ導入いたしました。さらに、国際標準規格のCEFRと関連性を持たせたユニバーサルなスコア尺度「CSE2.0」も、成績表に反映いたします。主な変更点は下記の通りです。

1 合否判定

全ての級において、CSE2.0に基づくスコアを技能別に算出し、それに基づいて合否を判定いたします。英検 CSE スコアを個人成績表や合格証明書にも記載しますので、大学・高校入試に活用できるだけでなく、技能別の伸長度や苦手分野の把握にも役立てることができます。

2 ライティングテストの採点方法

2級にライティングテストを導入し、1級、準1級、2級のライティングテストにおいて、観点別採点を導入します。観点は「内容」「構成」「語彙」「文法」の4つで、より詳細なフィードバックが可能になります。

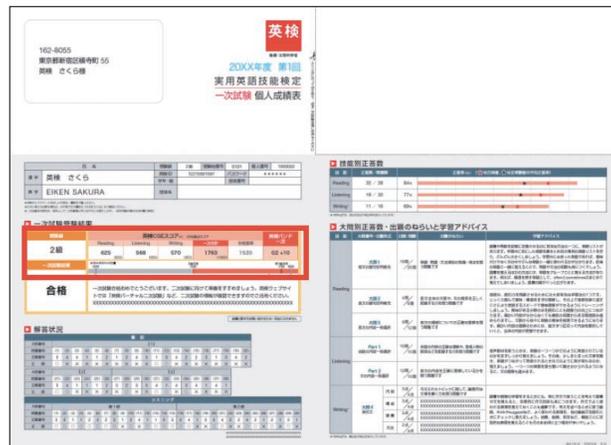
3 問題形式の変更

3級以外の1級、準1級、2級、準2級、4級、5級で、問題形式を一部変更します。

級	変更ポイント
1級・準1級	ライティング：問題形式の変更
2級	ライティング：ライティングテストの導入 リーディング：一部問題形式の変更、リーディング問題数の変更
準2級	リーディング：一部問題形式の変更、リーディング問題数の変更
4級・5級	スピーキング：スピーキングテストの導入

4 試験時間の変更（対象：2級）

2級のライティングテストの導入に伴い、筆記試験の解答時間を現状の75分から85分に延長します。



個人成績表（一次試験）



合格証明書

4級・5級スピーキングテストの概要

1 申込者全員にスピーキング体験

4級・5級の受験者には上位級を目指す励みとしていただくよう、一次試験の合否に関係なく、申込者全員に受験機会を提供いたします。

2 受験期間は約1年間

多くの英語学習者により簡便にスピーキングテストを体験してもらえるよう、面接委員との対面式ではなく、コンピュータ端末を活用した録音形式で実施します。受験日の指定はなく約1年間有効です。インターネット上のスピーキングテストサイトにアクセスできる環境であれば、いつでも、どこからでも受験可能です。

3 合否判定は一次試験の結果のみ

1級から3級までは一次試験（筆記・リスニング）と二次試験（スピーキング）の両方に合格した受験者に各級を認定していますが、4級・5級については、筆記・リスニングの結果のみで級を認定します。スピーキングテストの結果は、現状との級認定とは別に「スピーキングテスト合格」として判定します。

4級・5級スピーキングテスト	
受験対象	4・5級の申込者全員が対象（原則）
受験方式	録音形式（パソコン、スマートフォン、タブレットなどのコンピュータ端末）
受験会場	自宅、学校等、インターネットの環境の整った場所ならどこでも受験可能 ※自宅受験する場合も、受験者本人が単独で解答する原則は変わりません。
受験日（受験期間）	個人受験、団体受験ともに、随時受験可能（原則1年以内）
級認定	従来通り一次試験（筆記・リスニング）の結果のみで級を認定。スピーキングテストについては、級認定とは別に、合否を判定 ※例：4級スピーキングテスト合格
成績結果の提供方法	ウェブサイトでの閲覧、及びダウンロードが可能
成績表の内容	合否（スピーキングテストのみ）／英検 CSE スコア／英検バンド

リニューアルの詳細はウェブサイトよりご確認ください。 <http://www.eiken.or.jp/eiken/exam/2016renewal.html>

『The University Times』 休刊のご案内

平素より弊協会が発行する『The University Times』をご愛読いただき、誠にありがとうございます。2010年の創刊より長らくご愛読いただいた弊紙ですが、誠に勝手ながら今号（Vol. 41）を持ちまして休刊することと

りましたのでここにご案内いたします。発行から5年もの間、皆様におかれましては多大なるご支援をいただき、誠にありがとうございました。弊紙を支えていただいた読者の皆様には、この場を借りて心より感謝申し上げます。『The University Times』刊行を通して培われた経験をもとに、弊協会では今後も新しい企画を通じて、実用英語の普及促進のために貢献していく所存です。突然の休刊の案内にて恐縮ですが、ご理解を賜りますよう、

お願い申し上げます。なお、弊紙の発行が再開される際には英検ウェブサイト(<http://www.eiken.or.jp>)にて告知いたします。今後とも弊協会の発行する媒体、運営する検定・試験へのご愛顧を賜りますよう、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

2016年2月26日
公益財団法人 日本英語検定協会
The University Times 編集部一同

アンケートご協力をお願い

公益財団法人日本英語検定協会と The Japan Times が共同で発行している『The University Times』をご愛読いただき誠にありがとうございます。本紙は、高校生や大学生の皆さんに、留学をもっと身近なものに感じていただき、世界に飛び出していくための情報提供を目的として発行しています。右記ウェブサイトのアンケートにお答えいただいた方から抽選で3名様にQUOカード1,000円分をプレゼントいたします！ 厳正なる抽選のうえ、当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきますので予めご了承ください。

<https://jp.surveymonkey.com/r/ZFKBS5P>
回答締切：2016年4月28日（木）必着



The University Times

March 2016 Vol. 41

発行：公益財団法人 日本英語検定協会
〒162-8055 東京都新宿区横寺町 55
TEL: 03-3266-6840 FAX: 03-3266-6145

定価：無料
制作：株式会社ジャパンタイムズ
URL：<http://jtimes.jp/utimes>